

7. 式と関数

式は、加算、減算、除算、乗算といった四則演算のほか関数を使い簡単に計算ができる。

Excelには230種類以上の関数が備わっているとのことであるが、一般に使うのはごくわずかです。

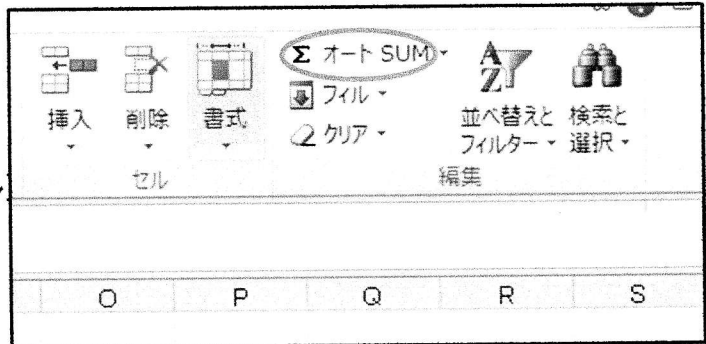
8. 計算の手順

1) オートSUMでの合計計算

計算のやり方には2通りあるが、大前提として入力は、数値で実施する。文字列では計算はできない。

① オートSUMでの計算

ツールバーにあるΣオートSUMを用いて計算する。



② ^{手入わで} =SUM() に計算する値(セル)を選択し() に記入する。

例題

| 部門別アイテム | 計画額 | 実績 | | | | | 合計 | 物の構成比 | 達成率% |
|---------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|----|-------|------|
| | | 東京店 | 横浜店 | 千葉店 | 埼玉店 | 栃木店 | | | |
| ジャケット | 20,000 | 5,880 | 3,800 | 3,600 | 3,100 | 2,850 | | | |
| スーツ | 20,000 | 4,680 | 4,050 | 4,250 | 3,800 | 2,500 | | | |
| スカート | 60,000 | 14,250 | 13,600 | 1,280 | 11,400 | 7,200 | | | |
| 小計 | | | | | | | | | |

(表 A)

③ オートSUMを使って小計欄と合計欄を計算をする。

| 部門別アイテム | 計画額 | 実績 | | | | | 合計 | 品物の構成比 | 達成率% |
|---------|---------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|------|
| | | 東京店 | 横浜店 | 千葉店 | 埼玉店 | 栃木店 | | | |
| ジャケット | 20,000 | 5,880 | 3,800 | 3,600 | 3,100 | 2,850 | 19,230 | | |
| スーツ | 20,000 | 4,680 | 4,050 | 4,250 | 3,800 | 2,500 | 19,280 | | |
| スカート | 60,000 | 14,250 | 13,600 | 1,280 | 11,400 | 7,200 | 47,730 | | |
| 小計 | 100,000 | 24,810 | 21,450 | 9,130 | 18,300 | 12,550 | 86,240 | | |

手順

★表示するセルにカーソルを置く。

★ツールボックスのΣオートSUMの合計を選択する。

★計算するセルの範囲をマウスを使ってセレクトしENTERする。

☆2行目以下について、右ボタンを押しながらフィルハンドル(+)にして2行目以下をドラッグして離すと選択コマンドが出るので“書式なし”を選択する。と数式が自動的にコピーされ計算される。

④ “=sum()”を使って計算する。

数式あり”の時、塗りつぶしの色やコピーされる。

手順

★表示するセルにカーソルを置く。

★ =sum() と手入力し、次に計算対照セルをセレクトして、) Enter する。